

(2016年2月)

ハイチ共和国・政治・経済・社会情勢月報

2016年3月11日

在ハイチ日本国大使館

<ポイント>

[政治]

- ミシェル・マルテリー (Michelle MARTELLY) 大統領の任期満了。
- ジョスレルム・プリヴェール (Jocelerme PRIVERT) 上院議長が暫定大統領に選出。
- フリッツ・アルフォンス・ジャン (Fritz Alphonse JEAN) 氏が暫定首相に任命。議会による施政方針演説の信任手続きを待つ。

[経済・社会]

- 1月インフレ率、前年同月比+13.3%。
- 北県の豪雨による洪水被害 (カパイシアン市, ランベ市, リモナード市等)。

[文化・他]

- カーニバルの開催。

1 政治 (内政, 外交)

- 5日 マルテリー大統領は、自身の任期満了に伴う暫定政府の発足他についてジョスレルム・プリヴェール (Jocelerme PRIVERT) 上院議長及びショルゼル・シャンシー (Cholzer CHANCY) 下院議長との合意に達した。ジュード・セレストン (Jude CELESTIN) 候補を含む野党系勢力の反対により延期となっていた大統領選挙他の決選投票は4月24日の実施で予定。
- 7日 ミシェル・マルテリー大統領の任期満了。
- 13日 暫定大統領候補として破棄院院長等の名があがっていた中、ジョスレルム・プリヴェール上院議長が暫定大統領選挙に立候補し、両議会の投票により選出された。プリヴェール暫定大統領は第2次アリストイド政権下で内務大臣を務めた。現在、上院議長は空席となっている。
- 26日 プリヴェール暫定大統領はフリッツ・アルフォンス・ジャン (Fritz Alphonse JEAN) 氏の暫定首相任命式を実施した。今後、暫定内閣人事に着手し、議会による施政方針演説の信任手続きを経て正式に暫定内閣の発足となる。ジャン氏は元ハイチ銀行総裁。米国の大学で経済学の博士号を取得した。

2 経済・社会

- 13日 数日来続いた豪雨による洪水の被害等が発生していた北県のカパイシアン (Cap-Haitien) 市, ランベ (Limbe) 市, リモナード (Limonade) 市を対象に政府は支援物資を支給した。
- 16日 15日から、ハイチのトゥサン・ルヴェルチュール空港とドミニカ共和国のホアキン・バラゲール空

港間の運航を予定していたドミニカ共和国のエア・センチュリー社 (Air Century) は、運航をキャンセルした。同社は、両国間で抱える政治・社会的な問題を理由として挙げている。22日に運航開始の予定。

- 21日 1月インフレ率，前年同月比+13.3%。

※その他：ガソリン価格（1ガロン189グルド），為替レート（1米ドル=60.46グルド（2月平均））
（参考：ハイチ銀行，ハイチ経済・財政省）

3 文化・その他

- 9日 首都ポルトープランスで8日，9日と2日間にわたりカーニバルが行われた。
- 25日 22日以降，首都ポルトープランスで，サトウキビを原料とする蒸留酒クレラン (Clairin) による中毒症状により10名が死亡した（その後27日までに死者22名）。